

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院 入学試験問題

【B日程】法律専門科目試験

民法 出題の意図

問題1

民法における基本的な概念について、抽象的な定義、関連条文、典型例を説明することにより、当該概念の理解を確認する問題である。実務法曹となるための学習を進めていく上で、最低限のスタートラインに立っているかを確認している。

問題2

民法 478 条類推適用に関する問題である。同条の趣旨を踏まえて、相殺についてもあてはめるべきかを検討する。判例によれば、定期預金担保貸付と相殺を全体としてみると、実質的には定期預金の期限前払戻しと同視できる。弁済者が金融機関としての注意義務を尽くしたと認められるならば、同条の類推適用が考えられる。